

共同研究プロジェクト

共同研究会の名称：英語学習者の自律学習支援

共同研究のテーマ：英語学習者の自律学習支援

研究会のメンバー：河内 智子（代表 経営学部准教授）

白石 万紀子（経営学部教授）

共同研究の期間：2014年4月1日～2017年3月31日

Project Paper シリーズ

- PP No.1 - 国際会計研究報告
- PP No.2 - PL問題研究報告
- PP No.3 - 国際港湾物流調査・研究
- PP No.4 - わが国の産学における経営倫理の実践状況の調査と考察
- PP No.5 - 地球村時代の企業と地域経営のあり方
- PP No.6 - 企業経営と環境
- PP No.7 - 学部教育におけるカリキュラム改革の方向性
- PP No.8 - TPビジネスとその経営戦略
- PP No.9 - 国際複合輸送と港湾
- PP No.10 - 地方の時代、政党に未来はあるか
- PP No.11 - 会計ビッグバンによる企業経営の変革
- PP No.12 - 歴史認識の溝を埋めるには - 過去とどう向き合うか? -
- PP No.13 - オータナティブの国際貢献
- PP No.14 - 日本企業における競争戦略の形成
- PP No.15 - ビジネスにおける英文契約条項の類型
- PP No.16 - 米軍統治下の沖縄における学術調査研究
- PP No.17 - ジェノサイドへの抵抗/The Resistance to Genocide
- PP No.18 - 教員採用試験研究
- PP No.19 - 知識社会におけるマネジメント - P・F・ドラッカーに学ぶ -
- PP No.20 - アジアにおけるコーポレート・ガバナンスと文化
- PP No.21 - 国際政治再考に向けて
- PP No.22 - 教員免許更新講習についての研究
- PP No.23 - 「国際経営学科英語力強化プログラム」構築を目指して
- PP No.24 - CSR報告書研究
- PP No.25 - 在台湾沖縄人引揚に関する覚書 - 日米同時代報告の結節点
- PP No.26 - イギリス中世からルネサンスおよび宗教改革期にかけての言語および文化の変遷
- PP No.27 - サービスオリエンテッドなデザイン手法の研究
- 本格的なユビキタス時代に向けたサービスデザインのあり方 -
- PP No.28 - 3.11が破壊したふたつの神話 - 原子力安全と地震予知
- PP No.29 - 企業リスクマネジメントの研究
- PP No.30 - 地域経済の再生と中小企業 - 地域の時代におけるビジネス創造 -
- PP No.31 - 近代社会を捉える視座
- PP No.32 - グローバル社会に対応するレベル別大学英語教育システムとストラテジー
- PP No.33 - 「心境」と「心境小説」/戦前昭和期日本の南洋・南方への商業的進出と貿易
- PP No.34 - EUにおけるコーポレート・ガバナンス・コード実践に関する研究
- PP No.35 - 経営サイクルを考慮した保有在庫計算ロジックの提案
- PP No.36 - 異文化・国際理解の系譜
- PP No.37 - 近代社会を捉える視座 (続)
- PP No.38 - ケーブルテレビ産業の将来展望

Project Paper No.39 — 英語学習者の自律学習支援

2017年3月31日 発行

◆本書の掲載内容の一部
または全部を転載する
場合には、事前に国際
経営研究所までご連絡
下さい。

編集人 河内 智子、白石 万紀子

発行人 行川 一郎

発行所 神奈川大学 国際経営研究所
〒259-1293 神奈川県平塚市土屋2946
電話 0463 (59) 4111 FAX 0463 (58) 9683

印刷社 カサハラ印刷株式会社

〒259-1147 神奈川県伊勢原市白根475-1
電話 0463 (91) 0011 FAX 0463 (94) 5440
